

## 聞こえない方のための緊急通報、使い方を知っていますか？

1月10日が、110番の日ということもあり、聞こえない方も利用できる緊急通報について紹介してみます。

110番は、松山市にある愛媛県警察本部につながる緊急用電話です。

聴覚障害者も利用できるよう

「FAX110番」や「メール110番」が設置されており、県内どこからでも通報できるようになっています。

また、火事や急病・けがの時の通報のために、松山市の消防局では、「FAX119番」や「メール119番」が整備されています。

高等部卒業後、県外に出られる方もいらっしゃるでしょう。居住されるところで、こうした緊急通報について調べておくと、いざというときの備えになります。

### ■ ファクス110番

用件を記載して、下記のFAX番号に送信します。受理されたら、警察から返信のファクスが届きます。

FAX番号 0120-488-999

### ■ メール110番

用件を入力し、下記のアドレスに送信します。受理されたら、警察から返信メールが届きます。メールアドレス

ehime110@pipopa.ne.jp

※急がない用件や相談は、最寄りの警察署や交番、駐在所にかけようようにしましょう。

### ■ モバイル松山消防・災害情報メールサービス

携帯電話やパソコンでの登録者に、気象・地震・避難情報などを配信してくれるサービスです。

どなたでも利用可能ですが、聞こえない方に有効なサービスです。

松山市内を対象とした「警報」以上の情報、「震度4」以上の情報などが送信されます。

登録には、登録用アドレスに空メールを送ることで可能です。

聾学校に通学してくる生徒・保護者も利用可能なサービスです。

### ■ ファクス119番

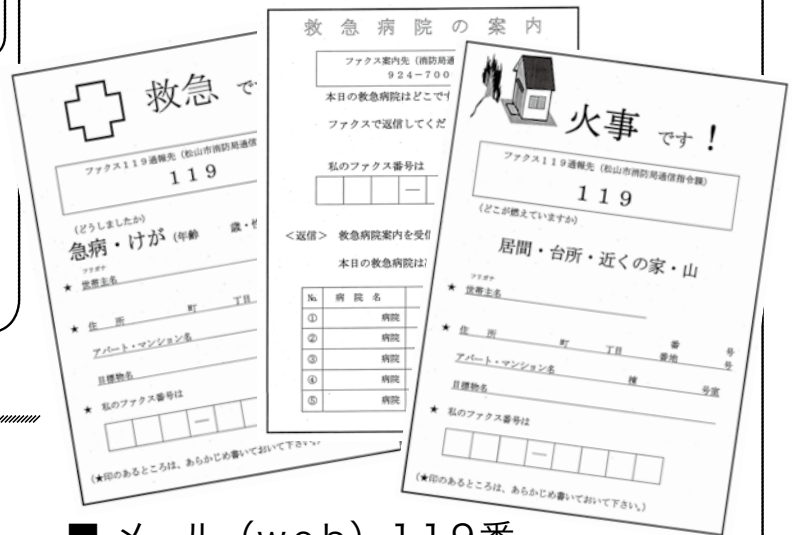
用件を記載して、119番に送信します。

受理されたら、消防局から返信のファクスが届きます。

下のように、送信用紙も準備されています。事前に、自宅住所や名前など決まったことは書き込んでおくといざというときに便利です。

※救急病院の問い合わせは、924-7000にファクスで送信します。

※119番通報の紹介は松山市のもので、各自治体によってサービスが異なりますので確認が必要です。



### ■ メール (web) 119番

聞こえない方やことばの不自由な方が、携帯電話のメールで119番通報できます。

事前に申し込み用紙による登録が必要です。(登録時の情報によって、迅速な対応が可能になります。)

松山市内からの通報のみ対応できます。

GPS携帯で通報すると、外出先でも通報場所を特定できます。

通報時、メールやチャットで消防局と会話できます。

## メール119番について、尋ねてみました。

メール119番緊急通報システムは、登録して緊急時に備えておくことで少しでも心の支えになり、安心して出かけられるようになります。しかし、100%これに頼るのはよくありません。

松山消防局の方も、次のように言われています。「(メール110番やファクス110番は)近くに

人がいないときのお守りのようなもの」です。「**まず避難すること**」「**まず周囲に助けを求めること**」が大事だと強調されます。

普段から緊急時のメール文を準備しておいたとしても、外出先では、居場所を正確に伝えたりする必要があります。手順からしても、電話(音声)からの119番のほ

うが断然早く通報できます。

メール119番は、周りに誰もいなくて助けを求められない状況の時こそ活用すべきものかもしれません。

こうしたことから、周囲の人にお問い合わせたり伝えたりする方法を身につけておくことも、緊急時の備えの一つだと思われます。

## F M補聴システムについて、2冊子が発刊されました。

日本教育オージオロジー研究会から、2つの小冊子が作成されました。

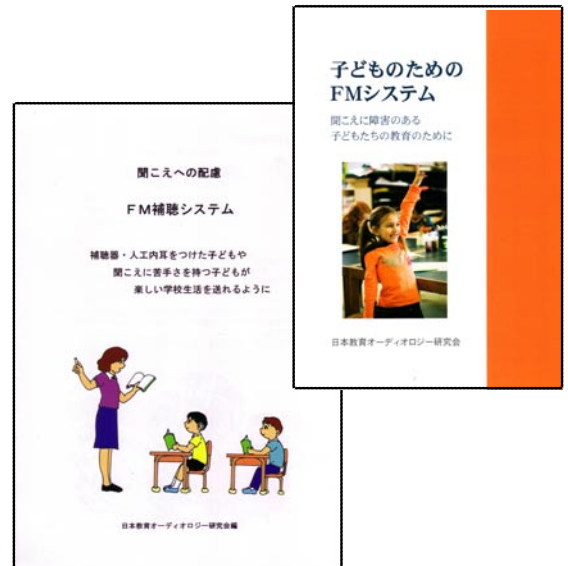
### 『子どものためのFMシステム』

F M補聴システムの概略をカラーで解説した冊子です。F Mのことをご存じでない方に配布することを目的にしています。どのような機器にF Mが接続できるかなどが解説されています。対象は保護者や学級の担任の先生方です。

### 『聞こえの配慮：FM補聴システム』

編集 日本教育オージオロジー研究会  
F Mシステム冊子作成委員会  
監修 立入哉(愛媛大学教育学部)

F M補聴器の使い方に関する冊子です。すでにF M補聴システムを使い始めている、または、これから使い始めようとしている学級担任の先生方を対象に編集されています。



## 研修会などのお知らせ

### ■人工内耳セミナー ～人工内耳装用児の教育における取り組みの実際～

1月13日(日) 9:00～18:00 於: 愛媛大学教育学部 参加費 2,000円(要申込) 対象: 聴障児の教育・リハビリにかかわる学校・施設の教職員  
講師: 高橋信雄(愛媛大学)、立入哉(愛媛大学)、樋口恵子(徳島聾学校)、平島ユイ子(博多小学校)、岡山聾学校

### ■三団体学習会 (三団体: 愛媛県聴覚障害者協会・愛媛県手話サークル連絡協議会・全国手話通訳問題研究会愛媛支部)

1月20日(日) 10:00～15:00 於: 愛媛県女性総合センター化 参加費 1,000円(非会員)

内容 「聾学校存続請願署名活動報告」ろう学校を守る会  
「特別支援教育について」愛媛県教育委員会特別支援教育課  
「ろう教育を考える」～パネルディスカッション～